

平成 29 年の給与処理は【メール de 給与クライアント支店 17 Ver9.0.0】へのバージョンアップ後に行ってください。平成 29 年データはホスト側でご用意しますので、1月の処理はホスト側から送信されたデータを受信した後で行うようにしてください。(2月以降は従来通りの流れとなります。)

■ 処理手順

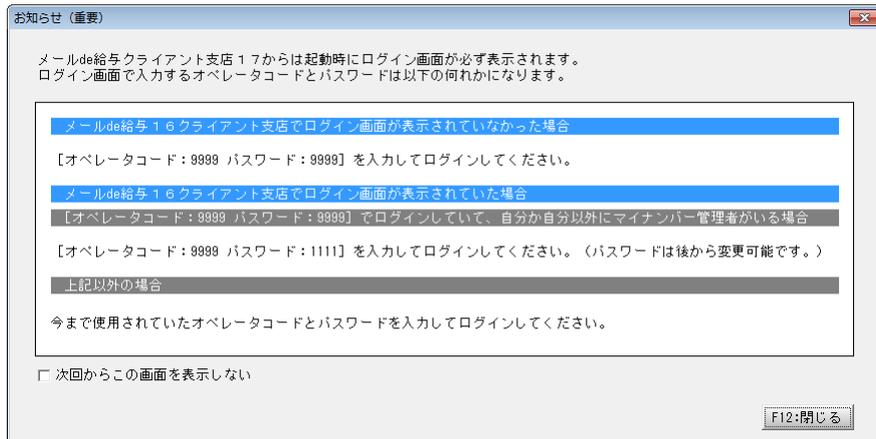
- ① ブラウザを起動して <http://www.syspla.co.jp/mdkcsdl/> にアクセスします。
- ② ダウンロードボタンをクリックするとセットアップが始まります。(詳細な手順は実際のページ上でご確認ください。)セットアップの途中で『通信ID』の入力が求められますので、お手元の『通信ID発行書』の記載通りに入力して処理を継続してください。



- ③ デスクトップの【メール de 給与クライアント支店 17】のアイコンをダブルクリックします。



- ④ 【メールde給与クライアント支店17 Ver9.0.0】は必ずログイン画面が出るので、その旨をお知らせする画面が表示されます。ご一読の上、「F12:閉じる」をクリックします。

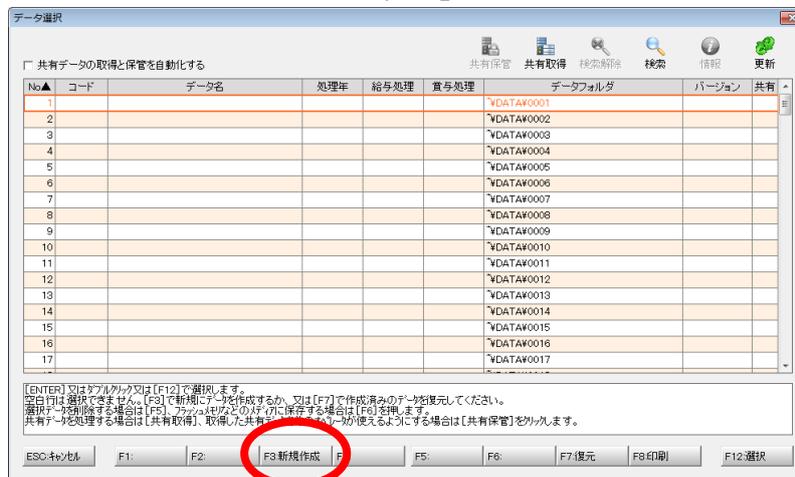


- ⑤ 【メールde給与クライアント支店17 Ver9.0.0】が起動します。オペレータ情報は引き継がれていますので、従来通りのコードとパスワードでログインしてください。



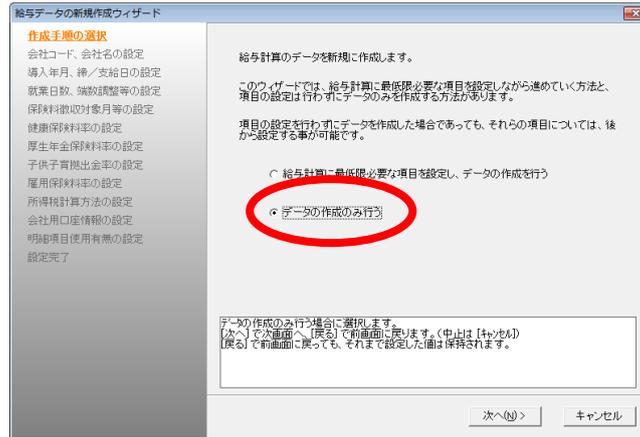
- 16版でログイン画面が出ていなかった場合は「9999/9999」でログインします。
- 16版で「9999」のオペレータをマイナンバー管理者とし、パスワードを「9999」に設定していた場合は「9999/1111」でログインしてください。

- ⑥ データ選択画面に進みます。「F3:新規作成」をクリックします。

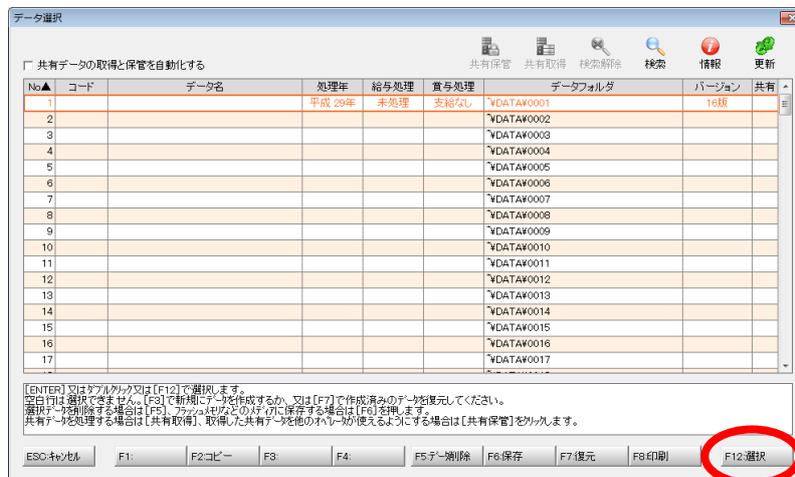


- ⑦ 「給与データの新規作成ウィザード」が開きます。「データの作成のみ行う」を選択して処

理を完了させます。



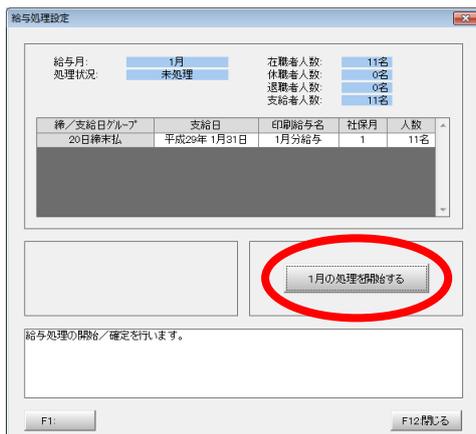
⑧ 新規作成したデータを選択してメニューに進みます。



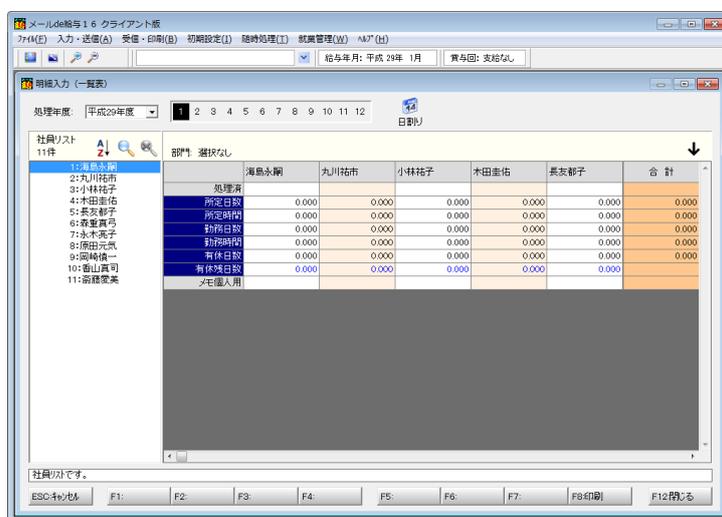
⑨ [ファイル> 通信設定]は引き継がれていますので、事前の設定は必要ありません。[受信・印刷> データ受信]でホストから送信されたメールを受信します。(セキュリティソフトの影響で受信できない場合は C:\Program Files\Syspla 又は C:\Program Files (x86)\Syspla に許可を与えてください。)



- ⑩ [入力・送信> 給与処理設定]で「1月の処理を開始する」をクリックします。



- ⑪ [入力・送信> 勤怠データ入力]で1月の勤怠情報等を入力します。



- ⑫ [入力・送信> データ送信]で、ホストに1月勤怠メールを送信します。(セキュリティソフトの影響で送信できない場合は C:\Program Files\Syspla 又は C:\Program Files (x86)\Syspla に許可を与えてください。)



- ⑬ ホストから 1 月計算結果メールが送信されたら[受信・印刷>データ受信]を実行して受信します。セキュリティソフトの影響で受信できない場合は C:\Program Files\Syspla または C:\Program Files (x86)\Syspla に許可を与えてください。

